別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	下水道課(下水道事業担当)				
事務事業名	施設改良整備事業	事業番号	-		
重点プロジェクト	☐ 該当 ☒ 非該当	評価時期	☒ 中間 ☐ 事後	事務区分	☒ 自治 ☐ 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-4 上下水道の充実
	施策目標	上下水道施設の充実した、安全・安心で快適なまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	下水道全体計画区域内の市民
	対象者の今後の予想	減少
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	汚水・雨水管渠の新設、更新、補修等を実施するほか、終末処理場、各ポンプ場の施設整備、機器更新を実施し、汚水処理施設の機能充実を図る。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	川や海などの自然環境を守ると共に、水洗トイレを利用することで、清潔で臭いのない生活環境が図られる	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		R1	R2	R3	R4	R5		
1 下水道普及率	74.2%	74.3%	74.6%	74.5%	75.6%	76.1%	75.0%	77.0%
2								
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)					R5予算	R5決算	R6予算	
					452,130	423,189	1,046,877	
内訳	国道支出金				218,200	203,399	510,600	
	地方債				217,900	204,000	482,800	
	その他				3,948	3,791	3,916	
	一般財源				12,082	11,999	49,561	
人員(人工)					2.67	2.67	2.67	
職員人件費 (=人員(人工)× 7,455 千円)					19,904	19,905	19,905	
総事業費 (=事業費+職員人件費)					472,034	443,094	1,066,782	
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)					6,202	5,822		
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	☐ 検討中 ☒ 見直し・改善済み ☐ 見直しをしたが改善に至っていない ☐ 検討していない
見直しの内容など	下水道事業の事業(認可)区域内においても、当面下水道が整備されない地域や地理的に接続ができない地区であれば、衛生部局による浄化槽設置に関する補助の対象となったことから個別処理による汚水処理へ切り替えていく必要がある。 一方、処理場等の施設における老朽化した機器類の更新が急務となっており、ストックマネジメント計画を着実に進め、施設における機器更新を図る。
今後の動向・市民ニーズなど	市街地の管渠整備は概ね完了しており、地形的な関係から部分的に未整備地区が存在しているが、今後の人口減少が見込まれる中、現況の財政状況では新たな管渠整備が難しいため、合併処理浄化槽による個別処理にて対応し、処理場やポンプ場の機械等の施設更新整備を進める。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	☒ 結びついている ☐ 一部結びついている ☐ 結びついていない 生活排水や工場排水が処理されないまま直接河川や海域に流出することを防ぎ、公共用水域の豊かな水資源の保全に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	☐ 可能 ☐ 一部可能 ☒ 不可能 下水道法第3条の規定により、「公共下水道の設置、改築、修繕、維持、その他の管理は市町村が行うものとする。」となっているため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	☒ ある ☐ 一部ある ☐ ない 人口減少や産業動向等を考えた場合、未整備地区の下水道整備については難しいことから、合併処理浄化槽事業等、他事業での汚水処理を行っていく必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	☐ ある ☐ 一部ある ☒ ない 整備点検による機器類の延命など、既に工事等のコスト縮減を図っている。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	☐ ある ☒ 一部ある ☐ ない し尿処理場で処理していた「し尿及び浄化槽汚泥」を、下水処理場で共同処理する「汚水処理施設共同整備事業(MICS)」施設が完成し、平成31年4月より供用を開始したことで、し尿処理場が廃止され施設が撤去された。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	☐ ある ☐ 検討の必要性がある ☐ ない ☒ 既に負担がある 下水道に接続又は接続可能な方から受益者負担金を徴収している。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	☒ 現状のまま継続 ☐ 見直しのうえで継続(□拡充 □手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) ☐ 終期設定あり(R 年度末終了予定) ☐ 休止 ☐ 廃止 ☐ 完了

作成年月日

令和6年9月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	水道課(水道事業担当)				
事務事業名	施設改良整備事業	事業番号			
重点プロジェクト	☐ 該当 ☒ 非該当	評価時期	☒ 中間 ☐ 事後	事務区分	☒ 自治 ☐ 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-4 上下水道の充実
	施策目標	上下水道施設の充実した安全・安心で快適なまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	減少
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	老朽管更新事業、配水管整備事業、水道施設整備改良事業、桂木浄水場整備事業、国営環境保全型かんがい排水事業	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	市民生活や経済活動に欠くことのできないライフラインである「安全で安心な水」を安定的に供給を行うため、水道事業の経営基盤を強化し、水源における水質の安全確保、基幹管路や施設の耐震化を行い安定給水を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 ( )	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		R1	R2	R3	R4	R5		
1 上水道の普及率	99.3%	99.4%	99.4%	99.5%	99.5	99.5	99.4%	99.5%
2 上水道の有収率	78.1%	81.5%	81.8%	82.5%	83.9	85.2	85.0%	90.0%
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)		R5予算		R5決算		R6予算		
		329,833		346,659		601,866		
内訳	国道支出金	49,416		45,874		58,052		
	地方債	235,300		206,900		357,700		
	その他	27,950		48,052		60,902		
	一般財源	17,167		45,833		125,212		
人員(人工)		4.00		4.00		4.00		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,455 千円)		29,820		29,820		29,820		
総事業費 (=事業費+職員人件費)		359,653		376,479		631,686		
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)		3,614		3,783				
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)		4,221		4,418				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	☐ 検討中 ☒ 見直し・改善済み ☐ 見直しをしたが改善に至っていない ☐ 検討していない
見直しの内容など	基幹管路の更新については、耐用年数が長い管種を採用している。
今後の動向・市民ニーズなど	今後も市民生活や経済活動において欠くことのできないものであることから、何時でも「安全で安心な水道水」の供給を継続する。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	☒ 結びついている ☐ 一部結びついている ☐ 結びついていない 安定給水を行っているため結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	☐ 可能 ☒ 一部可能 ☐ 不可能 桂木浄水場の運転管理等業務委託を実施。(平成30年度～)
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	☐ ある ☐ 一部ある ☒ ない 新たにコスト縮減できる材料や方法があれば直ちに見直しを図るが、今のところ見直す必要がないと考えている。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	☐ ある ☐ 一部ある ☒ ない コスト縮減に関して日々努力している。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	☐ ある ☐ 一部ある ☒ ない 地理的条件などから厳しい。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	☐ ある ☐ 検討の必要性がある ☐ ない ☒ 既に負担がある 今後、安定給水を継続していくために、見直す可能性はある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	☒ 現状のまま継続 ☐ 見直しのうえで継続 (☐ 拡充 ☐ 手段を見直す ☐ 効率化 ☐ 簡素化 ☐ 統合・振替) ☐ 終期設定あり (R 年度末終了予定) ☐ 休止 ☐ 廃止 ☐ 完了

作成年月日

令和6年9月